

対象器種	HG-14551C (S) HG-14551W (K) / (S) HG-14552C (K) / (S) HG-14553C (K) / (S)	HG-23551C (S) HG-23551W (K) / (S) HG-23552C (K) / (S) HG-23553C (K) / (S)
公共施設用対象器種	HG-14551C (K) 公形名: HST5A-70CM~150CM	HG-23551C (K) 公形名: HST5A-180~300 (CML, M, NH)
推奨ランプ	ネオセラ<プライド> MT100、145 (F) CHE	HL-ネオセラ2 MC (F) 150、230・L2/BUD

適合ランプについて…上記ランプを推奨しますが、その他の適合ランプは3ページおよび4ページ目の適合ランプ一覧表をご確認ください。

このたびは東芝H I D街路照明器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

●素人工事は法律で禁じられています。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客さまへお渡しください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
- 施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。
- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。

取り付け

改造

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。[D種(第三種)接地工事]
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- この器具は、激しい振動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所では使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁不良、器具落下の原因となります。
- この器具は、防湿形ではありませんので、湿気が多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
- 海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地では使用しないでください。部品の腐食の原因となります。

アース工事

使用環境

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 器具(安定器、ランプ)の定格電圧と電源電圧(定格±6%)は、器具の取り付けの際に必ず確認してください。間違えて使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命火災の原因となります。
- 雰囲気温度が35℃を超える場所では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
- 風速6.0m/sを超える風の吹く場所では使用しないでください。落下の原因となります。

使用環境

- 積雪100cmを超える場所では使用しないでください。そのまま使用されますと落下の原因となります。(使用する場合は必ず除雪を行ってください。)
- 器具の取り付けには方向性があります。取扱説明書に従って行ってください。指定以外の取り付けを行うと水、水気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。

使用環境

取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2kV~6kVの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により墜落事故、感電の原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換等により本体、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと下面枠、ランプの落下の感電の原因となります。

保守

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。
- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約8~10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)
- 器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。

接触禁止

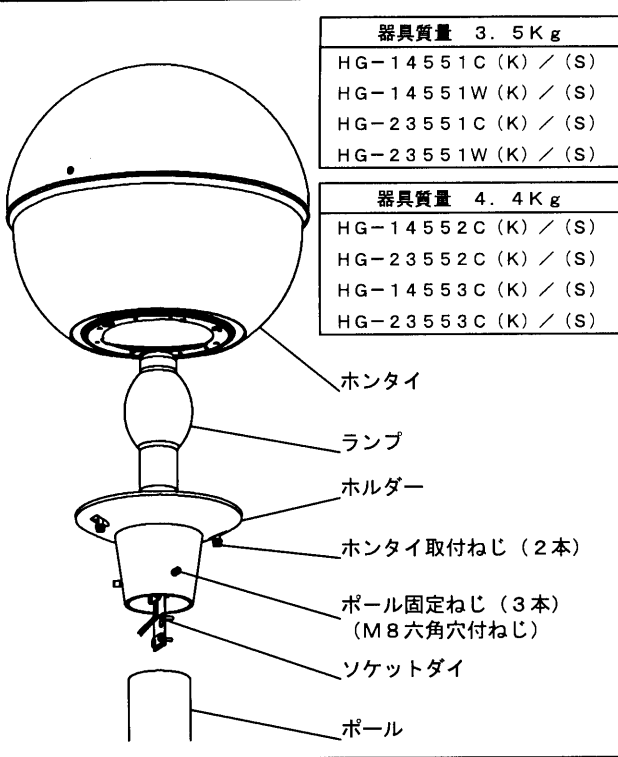
使用環境

- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。
- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- 無負荷状態およびランプ不点の状態での放置はおやめください。電波障害などが生じる原因となります。
- 万が一、ランプが破損・破裂した場合には、必ずホントイを交換してください。そのまま使用しますと外観に異常がなくてもホントイの劣化が進行している場合があります。

保守

■各部の名称

■器具の取り付けかた



- ① 使用するポールの長さにあわせて電源線・アース線を用意してください。
- ② 器具のホンタイ取付ねじ（2本）を緩め、ホルダーを取り外してください。
- ③ 電源線・アース線をホルダーの口出し線とアース端子に接続してください。
接続部は自己融着テープで十分な絶縁処理と防水処理を行ってください。
絶縁・防水処理はシース（外被）部の付け根を含めて行ってください。
- ④ 電線接続部に張力がかからないように、電源線をコード押さえで固定してください。

●結線部は自己融着テープ等により各端末を絶縁処理した後にシース（外被）部から絶縁処理を行ってください。

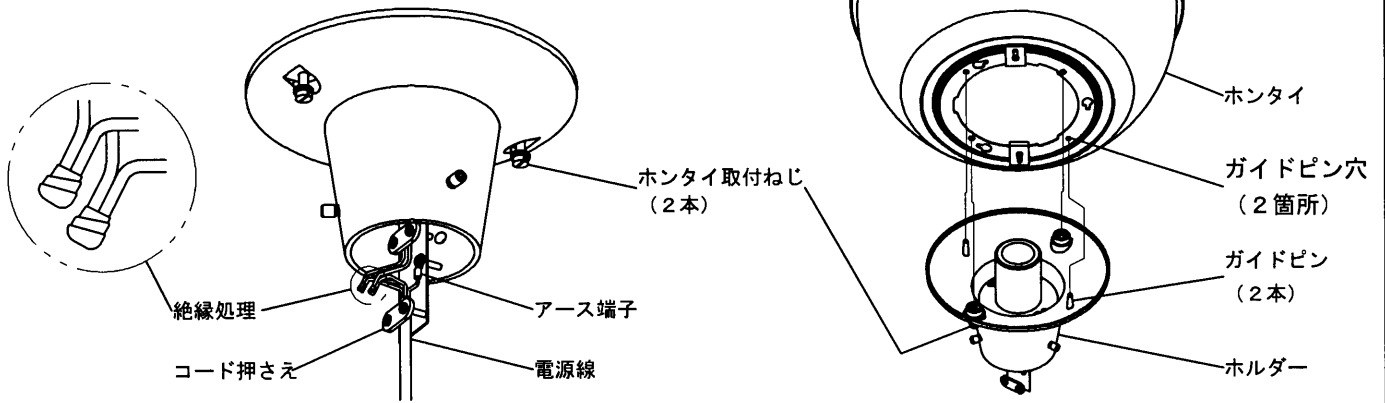


各端末を絶縁処理

- 電源線は600Vビニール絶縁電線と同等以上の電源線を使用してください。
- 絶縁処理を怠ると絶縁不良や感電の原因となります。
- 電気設備技術基準によりD種接地工事をおこなってください。

- ⑤ ホルダーをポールに差し込み、ポール固定ねじ（3本）で均一に締め付けてください。
- ⑥ ランプを取り付けてください。（別記ランプ交換手順参照）
- ⑦ ホルダーのガイドピンとホンタイのガイドピン穴を合わせてホンタイをホルダーに取り付けてください。
- ⑧ ホンタイ取付ねじ（2本）でしっかり締め付けてください。

- 取り付けに不備があると器具落下の原因となります。
- ホンタイ部の締め付けが不完全ですと器具に水が浸入し、絶縁不良になります。

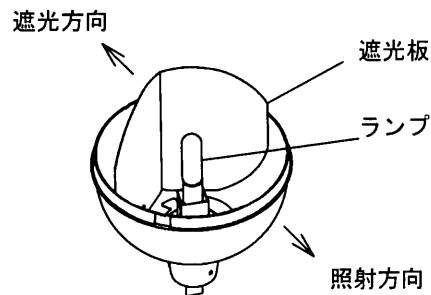


●片側配光器具の取り付けかた

片側配光器具は取り付けに方向性があります。
照射したい方向にランプを向けて取り付けてください。

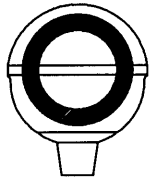
対象器具

- HG-14553C (K) / (S)
- HG-23553C (K) / (S)

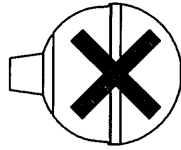


■取り付け方向

●この器具の取り付けは必ず上向きに取り付けてください。



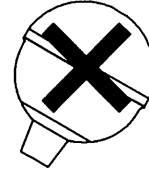
上向き



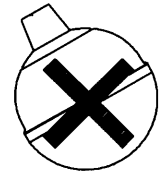
横向き



下向き



斜め上向き



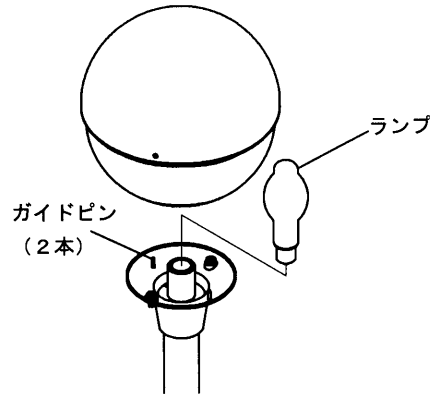
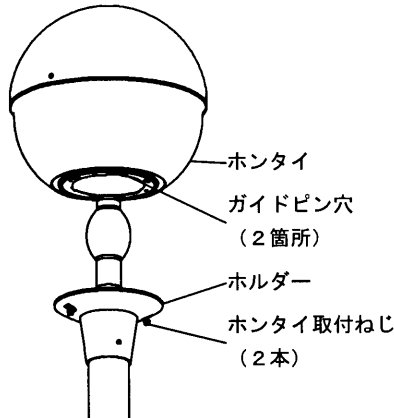
斜め下向き

●取り付けに不備があると、絶縁不良、火災の原因となります。



■ランプ交換のしかた

- ① ホンタイ取付ねじ（2本）を緩めて、ホンタイを取り外してください。
- ② ソケットより古いランプを取り外してください。
- ③ ソケットに新しいランプを取り付けてください。
- ④ ホルダーのガイドピンとホンタイのガイドピン穴を合わせてホンタイをホルダーに取り付けてください。締め付けが不十分ですと、水・水気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。



■適合ランプ

1. E26 口金タイプ
HG-14551C (K) / (S)、HG-14551W (K) / (S)、HG-14552C (K) / (S)
HG-14553C (K) / (S)

ランプ種類	ランプ形名
ネオセラ<プライド>	MT100、145 (F) CHE
CDM-TP	CDM-TP (/ F) 70~150W
ネオセラCE	MT70、150 (F) CE

2. E39口金タイプ
HG-23551C (K) / (S)、HG-23551W (K) / (S)

ランプ種類	ランプ形名
HL-ネオセラ2	MC (F) 150~275・L2/BUD
HL-ネオハライドランプ	M (F) 200、250、300・L-J2/BD
HL-ネオルックス	NH110~270 (F)・L-N
HL-ネオルックスD	NH110~270 (F) D・L
ツインネオルックス・L	NH110~270 (F) TW・L-N
ツインネオルックス	MT150、250 (F)・TW
蛍光水銀ランプ	HF200、250、300X (C) (D)

上表以外のランプは使用できません。

3. E39口金タイプ
HG-23552C (K) / (S)、HG-23553C (K) / (S)

ランプ種類	ランプ形名
HL-ネオセラ2	MC (F) 150~230・L2/BUD
HL-ネオハライドランプ	M (F) 200、250・L-J2/BD
HL-ネオルックス	NH110~220 (F)・L-N
HL-ネオルックスD	NH110~220 (F) D・L
ツインネオルックス・L	NH110~220 (F) TW・L-N
ツインネオルックス	MT150、250 (F)・TW
蛍光水銀ランプ	HF200、250X (C) (D)

上表以外のランプは使用できません。

■器具の清掃のしかた

- ① 器具お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。消灯直後は器具やランプが高温となっていますので、しばらく(20~30分程度)時間を置いてからお手入れを行ってください。
- ② 器具の外表面やホントイの内外面の汚れは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふきとってください。器具内のソケットや安定器などの電気部品に水滴がつかないように十分注意してください。
- ③ ランプや器具内の反射板は、乾いた柔らかい布で拭いてください。ランプは、ソケットから外して清掃してください。
- ④ ホースなどで直接器具に水をかけないでください。また、モップやデッキブラシなどを用いた清掃を行わないでください。器具内への浸水や器具の破損の原因となります。



接触禁止



保守

■保守・点検のために

(施工記録) ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番	保守作業上の注記
取付年月日	
使用ランプ品番	

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取付場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工場の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

部品について

- ・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・補修用修理部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブは含まれません。)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)
受付時間: 365日 9:00~20:00
携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料: 有料)
FAX 0570-000-661 (通信料: 有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。